

埼玉県吹奏楽連盟
第2回 常任理事会

2025年7月1日(火)
プラザウエスト

司会 _____ 書記 _____

開会のあいさつ

定数確認 (/ 23名)

連絡

西関東吹奏楽連盟 第2回理事会(6月21日)

議題

1 令和7年度埼玉県吹奏楽コンクールの運営について【確認】

(1) 申込遅れ等への対応について ⇒理事会で了承済み

対応方針の確認：可能な範囲で出演できるように対応する

- ・チーフ会終了後に中学校各支部の代表数を変更する事は不可
- ・理事会終了後の申し出は出演順1番の対応
- ・打合せ抽選会終了後の対応は現実的に不可

(2) 打合せ抽選会に関する報告・協議

- 東部 . . .
- 西部 . . .
- 南部 . . .
- 北部 . . .
- 中央 . . .
- 高校 . . .
- 小学生 . . .
- 大職般(これから) . . .

(3) ホームページへの情報掲載計画について

- 地区大会進行表 : コンクールのページ 完成次第で順次掲載
 県大会進行表 : コンクールのページ 枠のみ掲載
 ※出場校決定次第、順次埋めていく
 審査結果 : コンクールのページ PDFで掲載
 大会に関する情報 : コンクールのページ 大会諸注意に掲載

(4) 役員について (地区・県・マーチング)

地区大会・・・各支部で作成してください。

県大会・マーチング・・・事務局で作成します。

各支部から選出していただき、事務局へ報告

- ◎駐車場係・・・生徒補助員、教員に頼らず、依頼できるなら警備員でも可
- ◎ステマネ・・・団体と団体の入れ替えの時に審査員席を必ず確認
- ◎生徒補助員・・・(出演ではない日に補助員をやる場合)役員表に記載された人数分の旅費が支給されます。学校の事情で記載人数より多く動員していただいた場合でも記載の人数分しか支給されません。

(5) 県大会の運営について

①県大会資料について

地区大会表彰式後の打合せにおいて紙媒体資料を渡す

<代表説明会で渡すもの>

- ・県大会の実施細目
- ・県大会の入場券に関する案内
- ・(高Aのみ)テレビ埼玉の同意書

②県大会出演順の報告について

決定後すぐに連絡する → 事務局へ

進行表の完成版はホームページ掲載 → 郵送しない

(6) 西関東大会について

①一次申込期限

8月15日(金) 16:00 送信完了

手続き: データ(申込みExcel、自由曲PDF、許諾書PDF)の送信

②二次申込期限 ※二次申込の手続きは入場券到着後に行う。

8月29日(金) 16:00 送信完了

8月29日(金) 消印有効

手続き: データの送信+費用の振り込み+申込書原本の郵送

③要項をHPからダウンロードする (冊子は昨年廃止)

(7) 西関東指導者聴講研修会について

西関東吹奏楽コンクール 申込〆切：8月16日

西関東マーチングコンテスト 申込〆切：9月2日

参加者募集について(参加費無料・交通費支給・旅費宿泊費自己負担・報告書提出)

県大会終了後1週間以内に決定する必要あり

支部長より推薦 事務局長へ連絡 Slackにて提案・決定

(8) 次年度：令和8年度埼玉県吹奏楽コンクール日程について（検討）

次回理事会（8月26日）にて最終協議

⇒例年はアンサンブルコンテスト要項に同封して発送していたが、郵送しないためHPと登録メールで周知

2 コンクール事業部より

次年度：合同バンドにおける資格制限について

3 マーチング事業部より

4 アンコン事業部より

(1) 今年度：令和7年度埼玉県アンサンブルコンテストについて

次回理事会（8月26日）後に要項をHPに掲載

申込み締切 10月6日（月）当日消印有効

(2) その他、アンコンに関すること

(3) 次年度：令和8年度埼玉県アンサンブルコンテストについて（検討）

令和8年11月29日（日）大職般 久喜

12月12日（土）or 19日（土）中学県大会1 久喜

13日（日）or 20日（日）中学県大会2 久喜

14日（月）or 21日（月）高校県大会 久喜

高校地区大会：11月 ・ ・ ・ 久喜

5 研修事業部より

6 ICT事業部より

7 小学校事業部より

- ・コンクールと小BFステージ部門の申込み方法について

8 今年度埼玉県主管

(1) 令和7年度西関東アンサンブルコンテストについて（別紙）

中学生・大学 令和8年1月24日（土）久喜総合文化会館（前日仕込みあり）

高等学校・職般 令和8年1月25日（日）久喜総合文化会館

(2) 令和7年度西関東バンドクリニック2025（別紙）

令和8年2月8日（日）さいたま市文化センター

<西関東理事会より>

- ・招待演奏は「幕張総合」で決定（招待演奏は最初または真ん中に入れてほしい）
- ・県から2チーム出ることも可能（その場合は持ち時間25分の中で）

9 次年度埼玉県主管：令和8年度西関東吹奏楽コンクール（予定）

中学生部門Aの部 令和8年9月5日（土）所沢市民文化センター

高等学校部門Aの部 令和8年9月6日（日）所沢市民文化センター

10 常任理事からの提案

11 新規加盟・退会・後援申請について（別紙）

12 その他

閉会のあいさつ**旅費等支給****次回会議予定**

第3回事務局会議	7月 8日（火）	事務局
第2回理事会	8月26日（火）	プラザウエスト
第3回常任理事会	9月30日（火）	鈴谷公民館
第3回理事会	10月14日（火）	未定
第4回事務局会議	10月28日（火）	事務局

2025年度吹奏楽コンクール出演順

中学生前半			中学生後半			高等学校前半			高等学校後半			大 学			職場・一般前半			職場・一般後半		
1	東京都	A	1	東北	B	1	西関東	A	1	九州	C	1	東京都	A	1	九州	A	1	中国	B
2	中国	A	2	東北	C	2	東京都	A	2	四国	B	2	四国	A	2	東海	A	2	東関東	B
3	中国	B	3	東京都	B	3	中国	A	3	東関東	B	3	東海	A	3	東関東	A	3	東京都	B
4	西関東	A	4	関西	C	4	四国	A	4	北陸	B	4	東海	B	4	四国	A	4	東関東	C
5	関西	A	5	中国	C	5	西関東	B	5	西関東	C	5	東京都	B	5	関西	A	5	北陸	B
6	北陸	A	6	北陸	B	6	東海	A	6	九州	D	6	東関東	A	6	北海道	A	6	東北	C
7	東海	A	7	東関東	B	7	九州	A	7	中国	B	7	関西	A	7	中国	A	7	関西	B
8	東北	A	8	東海	C	8	東北	A	8	中国	C	8	北陸	A	8	九州	B	8	四国	B
9	東海	B	9	関西	D	9	東関東	A	9	関西	B	9	九州	A	9	東北	A	9	九州	C
10	四国	A	10	東関東	C	10	関西	A	10	北海道	B	10	関西	B	10	西関東	A	10	関西	C
11	九州	A	11	四国	B	11	東北	B	11	東海	C	11	西関東	A	11	東京都	A	11	北海道	B
12	北海道	A	12	北海道	B	12	北海道	A	12	東関東	C	12	九州	B	12	北陸	A	12	東海	B
13	東関東	A	13	九州	C	13	東海	B	13	東北	C	13	中国	A	13	東北	B	13	西関東	B
14	関西	B	14	九州	D	14	北陸	A	14	東京都	B	14	北海道	A						
15	九州	B	15	西関東	B	15	九州	B	15	関西	C	15	東北	A						

全日本吹奏楽連盟

2025年度小学生バンドフェスティバル出演順

ステージ			フロア		
1	東京都	A	1	四国	A
2	西関東	A	2	中国	A
3	四国	A	3	東北	A
4	北海道	A	4	九州	A
5	北陸	A	5	東関東	A
6	東関東	A	6	北陸	A
7	四国	B	7	関西	A
8	北海道	B	8	北海道	A
9	関西	A	9	東京都	A
10	東北	A	10	西関東	A
11	東海	A	11	北海道	B
12	九州	A	12	九州	B
13	東北	B	13	東関東	B
14	西関東	B	14	東北	B
15	中国	A	15	東海	A
16	東関東	B			
17	関西	B			
18	東京都	B			
19	中国	B			
20	九州	B			
21	東海	B			
22	北陸	B			

2025年度マーチングコンテスト出演順

中学生前半			中学生後半			高等学校以上前半			高等学校以上後半		
1	九州	A	1	中国	C	1	九州	A	1	九州	D
2	関西	A	2	九州	C	2	東海	A	2	西関東	C
3	中国	A	3	東京都	B	3	中国	A	3	中国	C
4	関西	B	4	東海	B	4	九州	B	4	北陸	A
5	東北	A	5	九州	D	5	関西	A	5	四国	B
6	東関東	A	6	関西	D	6	東京都	A	6	九州	E
7	東海	A	7	関西	E	7	東北	A	7	四国	C
8	東関東	B	8	東海	C	8	四国	A	8	中国	D
9	九州	B	9	関西	F	9	西関東	A	9	東関東	C
10	中国	B	10	西関東	B	10	東関東	A	10	北海道	A
11	北陸	A	11	東関東	C	11	東海	B	11	関西	D
12	東京都	A	12	東北	B	12	西関東	B	12	関西	E
13	四国	A	13	東関東	D	13	関西	B	13	東海	D
14	西関東	A	14	九州	E	14	東関東	B	14	東海	E
15	北海道	A	15	四国	B	15	東海	C	15	東関東	D
16	関西	C	16	西関東	C	16	関西	C	16	九州	F
						17	中国	B	17	東京都	B
						18	九州	C	18	東北	B

中学生の部			大学の部		
1	東京都	A	1	中国	A
2	北海道	A	2	東北	A
3	東関東	A	3	北海道	A
4	東北	A	4	西関東	A
5	東北	B	5	東京都	A
6	北陸	A	6	九州	A
7	九州	A	7	東海	A
8	関西	A	8	東関東	A
9	中国	A	9	北陸	A
10	四国	A	10	関西	A
11	北海道	B	11	四国	A
12	東海	A			
13	東京都	B			
14	関西	B			
15	九州	B			
16	四国	B			
17	西関東	A			
18	東関東	B			
19	中国	B			
20	東海	B			
21	西関東	B			
22	北陸	B			

高等学校の部			職場・一般の部		
1	九州	A	1	関西	A
2	中国	A	2	北陸	A
3	中国	B	3	北陸	B
4	東海	A	4	中国	A
5	西関東	A	5	四国	A
6	東京都	A	6	九州	A
7	東関東	A	7	東京都	A
8	東京都	B	8	西関東	A
9	関西	A	9	北海道	A
10	東北	A	10	四国	B
11	九州	B	11	東京都	B
12	北海道	A	12	中国	B
13	東関東	B	13	東海	A
14	北陸	A	14	北海道	B
15	東北	B	15	東北	A
16	西関東	B	16	西関東	B
17	北海道	B	17	関西	B
18	四国	A	18	東海	B
19	東海	B	19	九州	B
20	北陸	B	20	東関東	A
21	四国	B	21	東北	B
22	関西	B	22	東関東	B

令和7年度 第25回東日本学校吹奏楽大会

10月11日(土)			10月12日(日)			
中学生 (前半の部)	1	東関東	小学生	1	東北	
	2	東京		2	東北	
	3	西関東		3	東関東	
	4	東関東		4	東京	
	5	東関東		5	東北	
	6	西関東		6	東京	
	7	東北		7	北陸	
	8	北海道		8	北海道	
	9	北海道		9	西関東	
	10	東北		10	東北	
	11	西関東		11	東関東	
	12	北海道		12	北海道	
	13	北陸		13	西関東	
	14	北陸		高等学校	1	北海道
	15	東京			2	東関東
中学生 (後半の部)	16	東関東	3		東北	
	17	西関東	4		東北	
	18	東京	5		東京	
	19	東京	6		北陸	
	20	東京	7		西関東	
	21	東関東	8		東関東	
	22	北陸	9		東京	
	23	西関東	10		北海道	
	24	北陸	11		東北	
	25	東北	12		東関東	
	26	西関東	13		東京	
	27	東北	14		北海道	
	28	北海道	15		北陸	
	29	東関東	16	西関東		
	30	北海道	17	西関東		
		18	北陸			

※令和7年3月7日 企画委員会にて抽選

全日本吹奏楽連盟：全国大会の審査の観点について

【全日本吹奏楽コンクール】

音楽コンクールとして、演奏をサウンドや技術で評価するだけでなく、音楽表現を積極的に聴き取って、次の項目を参考に審査する。

- ・美しく豊かな響きを出すような奏法(ブレス、発音等)がなされているか。
- ・楽譜をよく読み取ったうえでの表現(音程、リズム、ハーモニー、フレーズ、バランス等)がなされているか。

【全日本アンサンブルコンテスト】

次の項目を参考に審査する。

- ・各楽器が豊かに、よく響いているか。
- ・各楽器の特性に準じた音色で、十分な色彩感をもって演奏されているか。
- ・メロディー・リズム・ハーモニーが作品に沿ってよく表現されているか。(音程、バランス、ブレンド等を含む)

【全日本マーチングコンテスト】

次の項目を参考に審査する。

<演奏の観点>

- ・美しく豊かな響きを出すような奏法(ブレス、発音等)がなされているか。
- ・楽譜をよく読み取ったうえでの表現(音程、リズム、ハーモニー、フレーズ、バランス等)がなされているか。

<演技の観点>

- ・音と動きの調和がとれているか。
- ・演技の構成とその出来栄え。

【全日本小学生バンドフェスティバル】

次の項目を参考に審査する。

●ステージパフォーマンス部門

<演奏の観点>

- ・美しく豊かな響きを出すような奏法(ブレス、発音等)がなされているか。
- ・楽譜をよく読み取ったうえでの表現(音程、リズム、ハーモニー、フレーズ、バランス等)がなされているか。

●マーチング部門

<演奏の観点>

- ・美しく豊かな響きを出すような奏法(ブレス、発音等)がなされているか。
- ・楽譜をよく読み取ったうえでの表現(音程、リズム、ハーモニー、フレーズ、バランス等)がなされているか。

<演技の観点>

- ・音と動きの調和がとれているか。

2025年度 全日本小学生バンドフェスティバル・ステージ部門の「ステージ演奏上のルール」

ルール設定の原則

- 演奏場所がフロアからステージに変わったことにより、準備から演奏、片付けに至る環境が大きく変わった。
- そのことにより、いっそう出演者・補助者の安全と円滑な進行を配慮する重要性が増した。
- 以下の内容は、2025年度会場「新潟市民芸術文化会館りゅーとびあ」におけるルールであり、今後変更することもある。全国大会に出場することとなった団体はこのルールに沿って準備すること。

舞台環境

- ・ひな壇および反響板(コンクール仕様)
- ・椅子、譜面台使用(会場備品) 但し、譜面台及び指揮台の使用は任意
- ・舞台照明は生明かりの固定
- ・原則下手間口入場、上手間口退場
- ・入退場に保護者の支援可
- ・入場から退場まで10分廻し

分野	対象項目	内訳又は使用目的	可	条件付可	不可	備考・理由
舞台 持込	台車(コロ付)	ドラムセット用			×	搬出入口付近の段差、間口の広さ。
		キーボード用			×	バックヤードの混雑。
		キーボードアンプ用			×	※但し、バス・トラック等から楽器置き場や舞台袖までの移動は可。
		エレキギターアンプ用			×	
	衝立・パネル板	背景描写			×	倒壊に対する安全を確保するため。
		小道具の格納			×	円滑な舞台転換の妨げになるため。
		衣装替え場所			×	舞台設備損傷防止。
		紙のパネル		○		但し、放り投げないこと(紙製・1辺が1m以内)。
	反響板	Hr等の音響効果用			×	反響板設置の舞台環境であり、さらに安全を確保するため。
	のぼり旗	演出効果・背景			×	安全を確保するため。舞台設備損傷防止。
	ポンポン	演出小道具		○		但し、後片付けが迅速に出来ること。 切れ端が舞台上に落ちないように工夫すること。
	フラッグ・バトン	演出小道具			×	安全を確保するため。舞台設備損傷防止。
	ライフル	演出小道具			×	安全を確保するため。舞台設備損傷防止。
	ステッキ・杖	演出小道具			×	安全を確保するため。舞台設備損傷防止。
	風船・鞠つき	演出小道具		○		但し、客席に放り投げない、投げ入れないこと。
	お手玉・ヨーヨー	演出小道具		○		但し、客席に放り投げない、投げ入れないこと。
	ポケットチーフ・バンダナ等の スカーフや帽子	身に付ける。振る等	○			
	クラッカー・ピストル等	クラッカー、花火等			×	火薬の使用が疑われるものは厳禁。
	自団体の横断幕、看板				×	設置及び片付けの時間を要するため。
	紙テープ、紙飛行機、紙吹雪				×	安全を確保するため。片付けに時間を要するため。
フラッシュの使用			○		児童の手で持ってこられる程度の物。	
グラスハープ、グラスハーモニカ、 ウォーターゴングなど	水を使用した楽器			×	但し、水笛は可。	
足踏み台	演奏用補助備品	○			持ち込みとする。舞台設備損傷防止すること。	
持込椅子			○		必要最小限とする。事前に届け出ること。	
管 ・ 打 楽 器	キーボードベース(パスタ等)			○		スムーズな移動と安全を確保すること。
	キーボード	シンセ等		○		※但し電子オルガン(エレクトーン等)は不可。
	キーボードアンプ			○		電源3カ所。
	ベースアンプ	エレキ& キーボードベース用		○		
	エレキベース			○		
	ピアノ			○		※ステージ準備済み・上手固定。
そ の 他	マイク使用				×	歌・ハミング等の声出しは可。
	オフステージ			○		楽譜に指定ある場合のみ(要事前連絡)。
	ステージ以外演奏				×	ステージ(含花道)以内で演奏すること。
	ステージ上での移動、演技			○		原則として指揮台又は指揮者より前に出ないこと。
	衣装替え			○		必要最小限(極力控える)。

		会場		
8月2日	土	羽生	東部地区	松原副理事長
8月3日	日	羽生	東部地区	木村会長
8月4日	月	羽生	東部地区	松原副理事長
8月1日	金	所沢	西部地区	村本理事
8月2日	土	所沢	西部地区	落合副理事長
8月4日	月	所沢	西部地区	落合副理事長
8月5日	火	所沢	西部地区	松原副理事長
7月31日	木	浦和	南部地区	山田理事
8月2日	土	浦和	南部地区	小泉副理事長
8月3日	日	浦和	南部地区	鈴木副理事長
7月30日	水	鴻巣	北部地区	江原副理事長
7月31日	木	鴻巣	北部地区	江原副理事長
8月1日	金	鴻巣	北部地区	江原副理事長
7月29日	火	浦和	中央地区	大山常任理事
7月30日	水	浦和	中央地区	金井常任理事
8月1日	金	浦和	中央地区	小泉副理事長
7月26日	土	浦和	高校地区	川口理事
7月29日	火	所沢	高校地区	松原副理事長
7月30日	水	所沢	高校地区	鈴木理事
7月31日	木	所沢	高校地区	金井理事
8月5日	火	浦和	高校地区	宇畑理事長
8月6日	水	浦和	高校地区	小泉副理事長
7月27日	日	浦和	一般県大会	* (表彰式なし)
8月3日	日	所沢	小学校・大職般D	小倉副理事長
8月7日	木	浦和	高校B県大会	宇畑理事長
8月8日	金	浦和	中学A県大会	木村会長
8月9日	土	浦和	中学B県大会	江原副理事長
8月10日	日	浦和	高校A県大会	木村会長
8月23日	土	春日部	マーチング県大会	木村会長

令和7年度 第66回埼玉県吹奏楽コンクール
実施細目【中学生部門・高等学校部門】

中止または計画変更が必要な場合について

- ・今後、社会情勢の推移によって中止や計画変更が必要になった場合は、臨時常任理事会を開催して対応を決定し、ホームページ掲載によって連絡します。
- ・参加団体の皆様は定期的にホームページの閲覧をお願いします。

出演者・運営関連

来場にあたって

- ・受付時間に間に合うよう到来館してください。ただし、楽器置場の使用については各会場ごとの時間設定を厳守してください。
- ・楽器運搬補助員の人数は必要最小限としてください。

受付について

- ・会場に到着し次第、出演者受付を行ってください。
- ・出演者受付では「ステージ配置図の提出」「当日資料の受領」「出演者シール・補助員シールの受領」等を行います。
- ・出演者シールの枚数は当日の出演者人数（指揮者含む）とします。

会場での諸注意

- ・会場および会場周辺でのミーティング等は必要最低限としてください。
- ・楽器置場および会場周辺での練習を禁止します。

演奏者について

- ・出演者シールおよび補助員シールは左肩に貼ってください。これらのシールを貼っていない場合は誘導経路および舞台袖へ入ることはできません。
- ・係による誘導は行いません。各団体顧問の引率で進行予定表の通りに移動をお願いします。
- ・楽器から出る水については、吸水シート等を使用してを床に落とさないようにしてください。必要な物品については各団体でご用意いただき、使用後は会場のゴミ箱等には捨てず、お持ち帰りいただくこととします。
- ・演奏終了後、指揮者は全員を起立させ、指揮者のみ礼をしてから退場してください。
- ・出演者シールでの客席入場は可能ですが、楽器運搬補助員シールでの客席入場はできません。

出演者の動きについて

- ・コンクール全体を通して、出演者・補助員・役員・来場者の安全・健康面に注意してください。
- ・出演者の集合・移動・ステージへの入退場およびセッティング等について、事前に確認・練習を行ってください。
- ・舞台上のセッティングについては、各団体の責任で行っていただきます。ステージ係は椅子と譜面台の増減のみを行います。位置の調整および打楽器等のステージへの搬入出については補助いたしませんので、団体内で分担を決める等の対処をお願いいたします。
- ・館内へ持ち込んだ私物や楽器は各団体で管理し、盗難等には十分に気をつけてください。
- ・ステージ裏へ搬入した打楽器についても各団体で管理してください。舞台進行に合わせていつでも移動できるよう、人員を常駐させてください。

出演者数が多い団体について

- ・進行予定表の通りに進行できるように、各団体の責任で準備をしてください。
- ・チューニング室・リハーサル室の退出について、次の団体の開始時間に影響を及ぼすことがないようにしてください。
- ・ステージ上でのセッティングについて、安全確保してください。特に、ひな壇に乗る人数・ステージ上フロア1列目からステージ端までの距離等は十分確認してください。
- ・各ホールで貸与できる譜面台・椅子の数には上限があります。打合せ会で確認の上、不足する分については各団体の責任で持ち込んでください。なお、持ち込む場合であっても、進行予定表の通りに進行できるように準備してください。

役員について

- ・参加する学校の顧問が役員を務めて運営します。分担等は部門または支部ごとに計画します。
- ・生徒が補助役員を担当する場合があります。

開会式・閉会式・表彰式について

- ・開会式・表彰式・閉会式を実施します。
- ・表彰式・閉会式については出演校生徒および引率職員のみ参加可能とします。
- ・出席が不可能な団体は受付時に申し出てください。
- ・閉会式終了後に上位大会（県大会・西関東大会）への代表校は打合せを行います。出席できない団体の出演順については連盟役員による代理抽選とします。

入場券販売および入場者について

- ・別紙「入場券について【団体顧問宛文書】」「ご来場のみなさまへ【来場者向け文書】」参照

プログラムについて

- ・紙媒体による作成、販売を行います。

第66回埼玉県吹奏楽コンクール県大会参加負担金および県大会入場券について

■参加負担金

中学生部門1編成あたり15000円、高等学校部門1編成あたり18000円。シード校は不要。

入場券と一緒にお渡しする郵便振替用紙で大会が終わってから入場券代金と一緒に8月15日（金）までに振り込んでください。（公費負担の場合は9月末日）

■入場券について

中学A・B、高校A・Bすべて同様です。

【学校券】 出場しない生徒・引率職員用

1日通し券、指定のエリア内で自由席。800円(税込み)上限20枚。事前申込のみ、当日団体受付でお渡し。

* 出場団体に1編成につき学校長宛の招待状1枚（会場で学校券1枚と引き換え）と無料券2枚を進呈。

* 学校長宛招待状は学校関係者の使用は差し支えありませんが、保護者、生徒、卒業生の使用は不可。

* 出場者はシールで入場できますが混雑した場合は学校券を購入した方が優先となります。

* 補助員シールの方は入場券が無いと客席には入れません。但し、閉会式だけは入場できます。

* 出場する日の入場券のみ購入できます。

* 締切日時までは数の変更は受け付けます。代表になった学校は早めに申し込んでください。

* 開催中止となった場合を除いて払い戻しは受け付けません。締め切り後の変更は受け付けません。

学校券を申し込まない学校は当日団体受付で参加負担金用の郵便振替用紙と無料券2枚をお渡しします。

大会日	高B（8/7）	中A（8/8）	高A（8/9）	中B（8/10）
学校券 FAX 締切	8/5 正午	8/6 正午	8/7 正午	8/8 正午

別紙申込書に記入してFAXで申し込んでください。

【一般券】 保護者・その他一般用

休憩時間で区切られたブロックごとに入場券が必要。各ブロック1区分あたり800円(税込)

1階の指定されたエリア内で全席指定。セブンチケットのみで販売。出場団体優先(先行)販売はありません。

* 未就学児は入場できません。

* 閉会式は出場校の生徒と職員のみで行います。保護者・一般鑑賞者はご退出いただきます。

* 当日会場での入場券販売はありません。

* 開催中止となった場合を除いて払い戻しは受け付けません。

* 購入間違いによる返券・返金は受け付けません。大会日・演奏時間（ブロック）をホームページに掲載する進行表（順次掲載）をよくご確認ください。

大会日	高B（8/7）	中A（8/8）	中B（8/9）	高A（8/10）
セブンコード	111-675	111-676	111-678	111-677
販売開始日時	8/2 11時より	8/6 11時より	8/7 11時より	8/8 11時より
販売終了日時	当日・各ブロックの演奏開始より1時間後に販売終了（※注）			

※注 最後の団体の演奏が始まったら客席への入場はできません。

■保護者向けの入場券購入方法は連盟ホームページをご覧ください。別紙を用意しましたので刷り増しして各家庭に配布してください。

FAX048-833-4662 連盟事務局あて

埼玉県吹奏楽コンクール県大会入場券（学校券）申込書

部門・部 （ 中 A ・ 中 B ・ 高 A ・ 高 B ）

出場順 _____ 番

学校名 _____

顧問名 _____

注文書受領の返信先 FAX _____ メール不可

注文数 _____ 枚（上限20枚）

県大会入場券（学校券）の申込を受け付けました。

注文数+無料進呈券2枚と郵便振替用紙を当日団体受付でお渡しします。

8月15日（金）までに振り込んでください。

月 日 受け付けました。

第66回埼玉県吹奏楽コンクール県大会の入場券について【一般販売】

中学・高校県大会は、会場での混雑緩和のために、休憩時間で区切られたブロックを1区分として、区分ごとに1階席の指定エリアを全席指定で販売します。会場での当日券の販売は行わず、セブンチケットのみで販売しますので、お近くのセブンイレブンで予め入場券を購入してから会場へお越しください。

【販売期間と購入方法】

大会日	高校B 8月7日	中学A 8月8日	中学B 8月9日	高校A 8月10日
セブンコード	111-675	111-676	111-678	111-677
販売開始日時	8月2日 11:00	8月6日 11:00	8月7日 11:00	8月8日 11:00

*販売終了日時：予定枚数に達し次第終了。最終は当日の各ブロックの演奏開始から1時間後に販売を終了します。最後の団体の演奏が始まったら客席への入場はできません。

【購入方法】

<セブンイレブン店頭設置のマルチコピー機から申し込み、購入>

指定席（座席選択不可）：1枚 800円

- 1：トップ画面で「チケット」を選択
- 2：サービスメニューから「セブンチケット」を選択
- 3：「セブンコード検索」→（上表参照）または「キーワード検索」→埼玉県吹奏楽コンクール
- 4：商品（日程およびA～Dブロック）を選択し、画面の指示に従って情報入力
- 5：払込票出力→レジで代金支払い、チケット受け取り

<セブンチケットウェブサイトから申し込み、購入>

指定席（座席選択可）：1枚 800円+システム使用料110円

- 1：セブンチケット WEB サイトにアクセス
<https://7ticket.jp/sp/saitamakensuiren>
- 2：お客様情報登録（初回のみ登録が必要）
- 3：「セブンコード検索」→（上表参照）または「キーワード検索」→埼玉県吹奏楽コンクール
- 4：商品（日程およびA～Dブロック）を選択し、画面の指示に従って情報入力
- 5：払込票番号をセブンイレブン店頭レジで提示→代金支払い、チケット受け取り



*各日の進行予定表は、出演順が確定した部分から連盟ホームページに順次掲載いたします。

*未就学児の入場はできません。小学生以上は入場券が必要です。

*全国のセブンイレブンで購入できます。

*大会会場（さいたま市文化センター）での販売はありません。（前売り・当日共）

*開催中止となった場合を除いて払い戻しは受け付けません。

*購入間違いによる返券・返金は受け付けません。購入前に大会日・演奏時間（ブロック）を進行表でよくご確認ください。

*県大会はライブ配信も行います。詳しくは連盟ホームページをご覧ください。

西関東吹奏楽連盟 指導者聴講研修会

(開催要項)

1. 研修会の内容

- ア) 西関東吹奏楽コンクール・西関東小学生バンドフェスティバル・西関東マーチングコンテスト・西関東アンサンブルコンテストの各日に、各県吹奏楽連盟の推薦を受けた指導者が審査員席の周辺の席で全団体の演奏演技を聴講する形式で研修会を行う。
- イ) 西関東吹奏楽連盟常任理事・理事が休憩時や入れ替え時の時間を利用し、受講者に適切な助言や解説を与える。

2. 受講者選出について

- ア) 参加者の募集および決定は各県吹奏楽連盟に一任する。
- イ) 同一人物が複数日程に参加しても構わない。
- ウ) 申込締め切りは、該当各事業の各県大会終了後1週間以内とする。

3. 受講までの手続きについて

- ア) 各県吹奏楽連盟は、期日までに受講者を選定し、西関東吹奏楽連盟に報告する。
- イ) その後の受講者への連絡は、西関東吹奏楽連盟事務局から直接メールで行う。各種資料のやり取りがあるので、PDF ファイル等が受けとれるメールアドレスを報告する。
- ウ) 派遣申請は、所属長（加盟団体の団体長）宛てに郵送で送付する。

4. 受講にかかわる費用について

- ア) 参加料は無料とする。
- イ) 旅費（交通費のみ）については、本連盟で負担する。日当は支給しない。

5. 聴講研修日当日

- ア) 受講者は、当日参加団体受付にて事前に送付する派遣文書を提示し、ネームタグ・大会プログラム1部・座席表などが入った封筒を受領する。受付終了後、客席に移動し聴講を開始する。必要に応じて、所属県の西関東吹奏楽連盟理事と連絡を取り、簡単な打ち合わせを行う。
- イ) ネームタグで、客席及びバックヤードへの入場を認識する。終日身に付けておくこと。
- ウ) ネームタグ等は、ホール退館前に、審査集計室に返却する。
- エ) 旅費（交通費のみ）の受け渡しは、審査集計室にて行う

6. 報告書の提出

- ア) 参加者はA4・1枚の報告書を所属する各県吹奏楽連盟に提出する。
報告書は以下の記載内容例を参照して作成する。
演奏を聴いた感想／この講習会（終日通して大会を聴講する経験）から得られたこと／自団体及び自県の演奏で改善したいこと／自団体及び自県の奏者に伝えたいこと 等
- イ) 報告書は、研修会終了後2週間以内を目安にメールもしくは郵送で各県吹奏楽連盟事務局に提出する。
- ウ) 報告書は各事業開催直後の西関東及び各県吹奏楽連盟理事会に資料として印刷配布する。

西関東吹奏楽連盟 指導者聴講研修会について

(各県吹奏楽連盟事務局宛てお願い)

1. 受講者の決定について

ア) 各県吹奏楽連盟に一任いたします。ただし、以下の条件のどちらかを満たす指導者とします。

A) 西関東大会に出場したことが無い、もしくはほとんど無い指導者

B) 各県吹奏楽連盟の推薦を受けた、各県において指導的な立場にあり広く県内に伝達・還元できる指導者
イ) 必要であれば、別紙の申込用紙例を加工してご使用ください。

ウ) 同一人物が複数日程に参加しても構いません。

エ) 該当者がいない日がある場合は、「参加なし」とお知らせください。

オ) 吹奏楽コンクール及びアンサンブルコンテストでは、1県からの参加者数は各日1名を上限とします。小学生バンドフェスティバル及びマーチングコンテストでは参加者数の上限は設けません。

2. 受講者の報告について

【Dropbox：四県事務局長_報告書_指導者講習会】

内のエクセルファイルに期日までに必要事項を入力し、報告してください。(申込締め切りは、該当各事業の各県大会終了後1週間以内)

細かいデータとなりますが、派遣申請の送付・保険の加入・本人へのメール連絡のために必要な事柄ですので、ご記入よろしくお願いたします。

3. 事前準備 (主管時)

ア) 審査員席・役員席の周辺の席の確保をお願いいたします。利用可能な座席をご指示ください。

イ) 昼食の準備は不要です。

4. 聴講研修会当日 (主管時)

ア) 受講者には、参加団体受付にて受付、西関東から送付する派遣文書をご提示いただきます。受講生に資料封筒をお渡しし、そのまま席に着き、聴講を開始するようお伝えください。

イ) 受講者には、ネームタグ・大会プログラム1部・座席表などをお渡しします。大会当日の朝、西関東吹奏楽連盟事務局から、参加団体受付にお渡しいたします。受講者の客席及びバックヤードへの入場の認識は、ネームタグで行います。

ウ) 受講者には、全演奏終了後に西関東吹奏楽連盟事務局(審査集計室)にネームタグ等を返却していただき、ここで旅費もお渡しする予定です。

5. 報告書の提出

ア) 「参加者はA4・1枚の報告書を所属する各県吹奏楽連盟に提出する。研修会終了後2週間以内を目安にメールもしくは郵送で各県吹奏楽連盟事務局に提出する。」と開催要項に記してあります。事前に各県ごと、提出方法を受講生に伝えてください。

イ) 報告書は、各事業開催直後の各県吹奏楽連盟理事会で資料として印刷配布し、広く還元してください。

ウ) 各県吹奏楽連盟は、西関東吹奏楽連盟事務局に報告書をメール添付で転送してください。西関東吹奏楽連盟理事会の会議資料として共有させていただきます。

埼玉県吹奏楽連盟：吹奏楽コンクール・小学生バンドフェスティバル・マーチングコンテスト 合同出場に関する確認事項【令和8年度】

合同出場の主旨

部員不足により、学校単位で参加できなくなる小学生、中学生、高校生に参加の機会を広げる趣旨で合同バンドの参加を認める。

合同出場の条件

吹奏楽コンクール

小学生部門：複数団体合同可
中学生部門 A B C Dの部：同一支部内 複数団体合同可
高等学校部門 A B C Dの部：複数団体合同可

* 申し込み時点で、合同後の2・3年生（小学生は5・6年生）在籍人数が中学生部門Aの部45人、Bの部25人、Cの部15人、高等学校部門Aの部50人、Bの部25人、Cの部15人を超えない場合に限る。

* 合同でAの部に出場する団体は、もう1編成でDの部に出場することはできない。

アンサンブルコンテスト

中学生部門 同一支部内 複数団体合同可

* 合同出場する場合は、合同後の団体から2チームまでの出場とする。

* 少人数の団体の救済措置として、同一支部内において複数正会員による合同出場を認める。ただし、出場申し込み時点で合同後の1・2年生が、16名を超えない場合に限る。在籍する中学校が出場する場合、該当校の部員が他の団体に出場することは認めない。

マーチングコンテスト

高等学校以上部門 B：複数団体合同可
中学生部門 A・B：複数団体合同可

* 申し込み時点で、合同後の2・3年生在籍人数が各部門の制限人数を超えない場合に限る。

小学生バンドフェスティバル

複数団体合同可

* 申し込み時点で、合同後の5・6年生在籍人数が各部門の制限人数を超えない場合に限る。

申込手続き・出演について

いずれかの学校を代表幹事校として、合同団体としての連絡窓口を統一する

原則として合同後の団体を1編成として扱うが、いくつかの事項では参加各校ごとへの対応とする

申込に関して

電子申込は合同団体として1通の申込を行う

合同の団体名を学校名併記の形で設定する 例：「〇市立〇中学校・△市立△中学校・～」

参加負担金は1編成分を入金する

職印を押印した紙媒体の申込書は1校1枚作成し、参加校全校分をまとめて1通の封筒で郵送する

出演に関して

合同後の団体を1編成として扱う事項：入場券注文と受け取り・プログラム注文と受け取り
映像、音源、写真の販売対応
表彰式登壇・講評用紙

参加各校に1校分ずつの配付を行う事項：招待状 無料進呈券の設定がある場合 賞状
代表推薦された場合のトロフィー：2本以上を希望する場合は実費支払いが必要

西関東大会に出場する場合

西関東吹奏楽連盟の定める規定に沿った対応とする

第38回埼玉県小学生バンドフェスティバル&埼玉県マーチングコンテスト

入場券について【関係者先行販売】

入場券はセブンチケットサービスで販売します。手数料がかからず、セブン・イレブン店頭設置のマルチコピー機のタッチパネルの操作で簡単に購入できます。※会場での当日販売は行いません。

【先行販売期間と購入方法】

7月21日（月・祝）正午 ～ 7月29日（火）23時29分まで

S 指定席 1,500円 A 指定席 1,000円

●セブン・イレブン店頭のマルチコピー機の操作方法（座席選択不可）

マルチコピー機の
↓使い方を図解↓

- 1 マルチコピーメニュー「チケット」を選択
- 2 チケットサービスメニューから緑色の「セブンチケット」を選択
- 3 大ジャンルの選択「ファンクラブ・会員限定チケット」を選択
- 4 中ジャンルの選択「イベント・アート・その他」を選択
- 5 「埼玉県吹奏楽連盟」を選択
- 6 「埼玉県小学生バンドフェスティバル&埼玉県マーチングコンテスト」を選択
パスワードの入力「 55025 」
- 7 商品を選択 「小学生バンドフェスティバル/マーチング中学B 高校以上A」
「マーチング中学AC 高校以上BC」 いずれかを選択 →確認 OK
- 8 チケットの種類と枚数入力（1度に20枚まで）
- 9 お名前の入力 → 電話番号の入力 → 申し込みボタンを押す
- 10 払込票が出力されるので、レジに持って行って支払い、入場券を受け取る



●セブンチケットサイトでの購入（初日から座席選択が可能）

事前に無料会員登録が必要。チケット1枚あたり110円のシステム手数料が別途かかります。パソコン、スマホなどインターネットでセブンチケットTOPページから「ファンクラブ・会員限定チケット」→「イベント・アート・その他」→「埼玉県吹奏楽連盟」→あとは指示通りに入力。パスワード「 55025 」

※Web予約は翌日の23:59を過ぎるとキャンセルとなりますのでそれまでに最寄りのセブン・イレブンで購入してください。

パスワードについての注意事項

出場者が、卒業生、家族、親戚等にパスワードを教えることは差し支えありませんが、たとえ友達限定でもSNS等のインターネットへの投稿や不特定多数が目にする印刷物での配布は禁止します。

（部活内の連絡のための配布物等は可。演奏会チラシ、楽団ホームページなどへの転載は不可）

※関係者先行販売はセブンコードで検索できません。

西関東バンドクリニック2025

期日・会場

期日：令和8年2月8日（日）13：00開演

会場：さいたま市文化センター

〒336-0024 埼玉県さいたま市南区根岸1丁目7-1

TEL 048-866-3171 FAX 048-837-2572

主催

西関東吹奏楽連盟

主管

- ア) 西関東支部の四県が参集しやすい群馬県と埼玉県とで隔年で主管し、開催する。
イ) 当日の運営は、西関東吹奏楽連盟理事・事務局・主管県吹奏楽連盟事務局で行う。

後援（予定）

新潟県教育委員会、群馬県教育委員会、山梨県教育委員会、埼玉県教育委員会
全日本吹奏楽連盟、日本管打・吹奏楽学会、日本吹奏楽指導者協会 朝日新聞社

協賛（予定）

ヤマハ（株）、ブレーン（株）

受講料

1,500円

※出演生徒及び指導者（指揮者・引率者）・一般観客及び一般指導者 すべて共通

※一般観客・一般指導者への入場券販売方法

- ア) 各県吹奏楽団責任者への委託販売
イ) 当日受付での販売

講師

- ・第1部講師 都賀 城太郎（西関東バンドクリニック講師①《新潟県・山梨県指導担当》）
- ・第2部講師 田中 秀和（西関東バンドクリニック講師②《群馬県・埼玉県指導担当》）
- ・第3部講師

事前講習

ア) 講師については、以下の通り。

- ・都賀城太郎氏 田中秀和氏

イ) バンドクリニック講師は各県吹奏楽団責任者と打ち合わせを行い、クリニック当日までに訪問レッスンを行う。

- ・各県代表者と事務局が講師の先生と協議、日程を決めていく。

ウ) 西関東吹連理事による訪問レッスンの意義

- ・現状や課題を理事会に反映しやすくなる。
- ・各県の指揮者が、トップ指導者との交流を持つことができる。
- ・西関東支部の講習会、という意義が生じる。

エ) 訪問レッスンの内容

- ・生徒のみでも行える効果的な練習システムの教授
- ・各県指導者へのサウンドトレーニング方法や効果的な基礎合奏指導法の教授
- ・クリニック当日の発表へ向けた演奏指導

オ) 各県吹奏楽連盟は、可能な限り公開クリニックとし、多くの加盟団体への還元を目指す。

各県吹奏楽団の演奏

- ア) 各県吹奏楽団は、なるべく **3 団体以上のメンバー** によって編成された **上限 6 5 名程度** の合同編成の吹奏楽団とする。
- イ) 解説やインタビューを含み、発表時間は 1 県あたり 2 5 分程度とする。
- ウ) 西関東吹奏楽連盟より提示される選曲リストの中から少なくとも 1 曲を選んで演奏する。他の演奏曲および演奏曲数は、各県に一任する。必要があれば調整する。
ブレーンより選曲一覧 (別紙)
- エ) 選曲リストは理事会で随時整備する。新旧や流行にとらわれず、教育的でありかつ音楽的な楽曲をリストにあげる。
- オ) 発表の進行はバンドクリニック講師が行う。各県吹奏楽団指導者や生徒へのインタビュー、練習方法の実演、練習過程公開や演奏の説明等も行う。

招待演奏・公開練習

- ア) 西関東支部の行事であることの意義を考慮に入れ、招待演奏団体を選定する。招待演奏団体には 1 時間程度で演奏 (コンサート) と講習 (公開練習) を行ってもらおう。
- イ) 招待演奏団体の選出基準例
- 該当年度に西関東支部から **全国代表に選出された団体** を招聘し、「支部トップから学ぶ」
 - 他支部** の代表団体を招聘し、「他支部から学ぶ」
 - 参加者と同じ中高生だけでなく、「**大学や職場・一般部門団体** から学ぶ」

クリニック当日のスケジュール

※午前中、公開リハーサル

_____ ~ 12 : 20	講習 (公開リハーサル) : 招待演奏団体
12 : 30 ~ 13 : 00	開場・受付
12 : 55 ~ 13 : 00	開会式
《第 1 部》	
13 : 00 ~ 13 : 25	演奏① : A 県
13 : 25 ~ 13 : 30	入れ替え・講師と指導者の対談
13 : 30 ~ 13 : 55	演奏② : B 県
13 : 55 ~ 14 : 05	休憩
《第 2 部》	
14 : 05 ~ 14 : 30	演奏③ : C 県
14 : 30 ~ 14 : 35	入れ替え・講師と指導者の対談
14 : 35 ~ 15 : 00	演奏④ : D 県
15 : 00 ~ 15 : 10	休憩
《第 3 部》	
15 : 10 ~ 16 : 10	招待演奏 (内容は招待演奏団体に一任)
16 : 10 ~ 16 : 15	閉会式

※演奏順は、代表者で協議する

マーチングコンテスト 2025年度 規定課題

大会の基本理念

この大会は「コンサートバンドがそのまま演奏しながらパレードをしよう」という一貫したコンセプトのもと開催されており、過度な演出や華美な服装を求めています。

多くのバンドにコンサート活動とともにマーチング活動も気軽に取り組んでいただきたいと願っております。

1. 規定課題

規定課題は、出演者全員(ドラムメジャーを含む)が行う。なお、規定課題の実施中、原則、ドラムメジャーは隊列の先頭に位置し、指揮を行うこと。また、ドラムメジャーは1名とする。

①3列以上の隊列が四角形ラインに沿って行進しながら一周する。

【解釈】

(ア) 隊列の一番外側が常に 20m ライン上または 20m ラインを越えていること。

(イ) 行進は連続して行い、隊列全体が停止しないこと。

(ウ) 隊列全体がスタート位置に戻った時点で一周とする。

(エ) コーナーのターン(90度方向転換)の方法は自由とする。

②3列以上の隊列がセンターラインに沿って行進をしながら、180度方向転換(各列Uターン)を1回以上行う。

【解釈】

(ア) 方向転換前後、2歩以上直進すること(3歩目以降から次の動作にはいること)。ドラムメジャーはターンの指揮を行い、自らも180度のUターン(Iの字ターンも可)を行うこと。

(イ) センターラインは、縦横どちらでも良い。

③足踏み演奏(マークタイム)を連続32歩間以上行う。

【解釈】

(ア) かかとがはっきりと上がっていることが確認できるように演技すること。

(イ) 32歩目で次の動作に移ることは可とする。

(ウ) 足踏み演奏(マークタイム)をしながら方向転換(ピボット)することは可とする。

■上記、①、②、③のいずれかひとつでも行わなかった場合、失格とする場合がある。

■身体的な事情により規定課題を行えない場合は、事前に届け出をし、許可を受けること。

2. 手具・大道具等・使用楽器・指揮者

①手具の使用については、大会の基本理念に沿うこと。

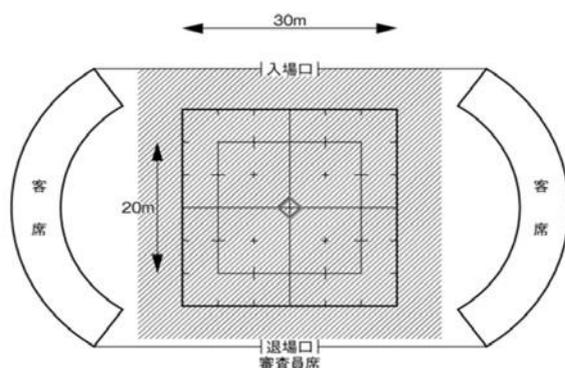
②大道具・ピット楽器の使用は認めない。

③メジャーバトン・フラッグの放り投げは、危険防止の観点から禁止とする。

④編成は木管・金管・打楽器とする。エレキベース、ピアノ、チェレスタ、ハープの使用は認めない。

⑤ドラムメジャーの他に指揮者を置く場合は、指揮者は規定課題を行わなくても良い

【スタート地点】



スタート位置は斜線部からとし、基本は30m×30mとする。はみ出し部分は入退場口側を除き5m程度とする。

入退場は、合計1分以内で安全かつ、速やかに行うこと。スムーズな運営にご協力ください。

規定課題と解釈の詳細

①の(ア)

行進(前進)の方向は右回り、左回りとも可。外側の列が必ず 20m ラインより外側に位置する。

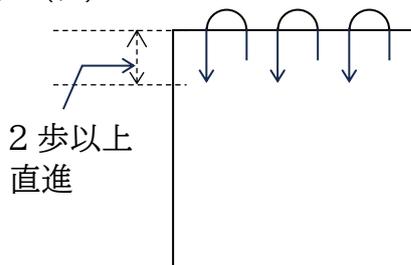


コーナーのターンの方法は自由であるが、隊列が斜めに入り 90 度の方向転換をした場合、下図のように 20m ラインにかかっていること。



(ウ)については、スタートの隊形と一周したときの隊形は同じとする。
ドラムメジャーは 20m ラインに拘らないが、隊列の先頭に位置し、指揮を行う。

②の(ア)



方向転換前後、2 歩以上直進すること(3 歩目以降から次の動作に入ること)。

ドラムメジャーはターンの指揮を行い、自らも 180 度の Uターン(I の字ターンも可)を行うこと。

180 度のターンは、行進(直進)しながら行う。

③マークタイムはかかとの上がりが分かるように実施し、ドラムメジャーも同様に行う。

埼玉県マーチングコンテスト審査内規

平成13年7月10日

令和4年6月14日改定

第2条 審査員5名は、「演奏（技術）」「演奏（表現）」「演技」「音と動きの調和」の4項目を観点に審査し、100点満点で評価する。

2. Aの部にあっては、各規定課題につき2名以上の課題審判員が課題をクリアしていないとした場合、審査員の総合持ち点（満点）の1%ずつを、審査員採点合計点から差し引くものとする。

埼玉県マーチングコンテスト審査内規

平成13年7月10日
令和4年6月14日改定

- 第 1 条 この内規は埼玉県マーチングコンテスト実施規定第19条に基づき、審査および判定について定めるものとする。
- 第 2 条 審査員5名は、「演奏（技術）」「演奏（表現）」「演技」「音と動きの調和」の4項目を観点に審査し、100点満点で評価する。
2. Aの部にあっては、各規定課題につき2名以上の課題審判員が課題をクリアしていないとした場合、審査員の総合持ち点（満点）の1%ずつを、審査員採点合計点から差し引くものとする。
- 第 3 条 審査結果の集計および処理は、コンクール運営委員会がこれを行う。
- 第 4 条 運営委員は、審査員の評価順位に基づき各部門ごとに金・銀・銅の受賞候補団体のグループ分けおよび県代表候補団体の選出を行う。
- 第 5 条 第4条の賞については、審査員の下承を得て理事長がこれを決定する。
2. 第4条により選出された県代表候補団体の中から、審査員の推薦または投票により、その年ごとに西関東吹連より定められた数の団体を県代表として選出し、理事長がこれを決定する。
- 第 6 条 審査用紙の写しは、当該団体に交付する。
- 第 7 条 演技フロアについては、演技範囲（広さ）は特定しない。
- ただし、演技の「目印」として次のラインおよびポイントをつけるものとする。
- なお、県代表として西関東マーチングコンテストに出場する団体は、その年度により全日本吹連が定める基準がある場合はそれに従うものとする。
- ① 30メートル×30メートルの正方形ライン
② 20メートル×20メートルの正方形ライン
③ 会場の中心を交差する縦横のライン
④ 縦横5メートルごとのポイント
2. 30メートル×30メートルラインを超えて演技しても失格とはならない。
- 第 8 条 実施規定第15条の規定課題については、その年ごとに文書または全日本吹奏楽連盟会報（すいそうがく）に掲載され発表される。
2. 計時の方法については、参加団体打合せ会において提出された「演技開始と終了について」の指示に基づいて実施するものとする。
- 第 9 条 この内規は、理事会の議決により改定することができる。

第38回埼玉県小学生バンドフェスティバル&埼玉県マーチングコンテスト

入場券について【一般販売】

入場券はセブンチケットサービスで販売します。

連盟ホームページに進行表を掲載しますので、予め部門や団体名等を確認してから購入してください。

前半（マーチング中学B・小学生バンドフェスティバル・マーチング高校A）

後半（マーチング高校以上B・中学A・中学C・高校以上C）

S指定席 1,500円 A指定席 1,000円

【販売期間と購入方法】

7月30日（水）午前11時～ 無くなり次第終了

ただし、最終は当日開会1時間後（前半は11:20、後半は14:50）まで。

●セブン・イレブン店頭のマルチコピー機の操作方法（座席選択不可）

- 1 マルチコピーメニュー「チケット」を選択
- 2 チケットサービスメニュー「緑色のセブンチケット」を選択
- 3 左下のセブンコード検索をタッチして入力

セブンコード： 111-784

またはキーワード検索

バンドフェスティバル 埼玉県吹奏楽連盟 マーチング など

- 4 商品の選択と確認 OK
- 5 枚数入力（1度に20枚まで）
- 6 お名前の入力 → 電話番号の入力 → 申し込みボタンを押す → 払込票出力
- 7 レジに持って行って支払い、入場券を受け取る

※座席選択無しの場合、中央、最後列（最も高い位置）から順に販売します。

●セブンチケットサイト（Web予約）での購入（初日から座席選択が可能）

初回のみ無料の会員登録が必要。チケット1枚あたり110円のシステム手数料が別途かかります。パソコン、スマホなどインターネットでセブンチケットTOPページからセブンコードで検索してください。 **セブンコード： 111-784**

※Web予約の購入期限は翌日23:59です。これを過ぎますとキャンセルとなりますのでそれまでに最寄りのセブン・イレブンで支払いとチケットの受け取りをお願いします。

〈ご注意〉

※未就学児は膝上鑑賞無料（但し、お席が必要な場合は有料）小学生以上入場券が必要です。

※出場校向けの先行販売期間がありますので、ここでの販売枚数は未定です。S指定席券は座席数が少ない為、一般販売初日にすでに完売している場合があります。

※購入間違いによる返券・交換は致しかねます。

※全国のセブン・イレブンで購入できます

※大会会場（アイル・アリーナ ウイングハット春日部）での販売はありません。（前売り・当日共）

令和7年2月4日
 埼玉県吹奏楽連盟 常任理事 関真理江
 同 理事 保々 彩

令和7年度の吹奏楽コンクール小学生部門に関する要望

令和7年度の全日本小学生バンドフェスティバルでは、今年度の「ステージパフォーマンス部門」が「ステージ部門」へと名称が変更になるという情報がありました。これにより、全日本BFも名実ともに音楽で評価するコンテストとなり、東日本学校吹奏楽大会と同質の大会となると考えられます。同質の最上位大会が2つ存在することで、代表選考において混乱があることが予想されます。

令和7年度埼玉県大会については、令和6年度と同様の代表選出方法で行うことと思いますが、今年度は西関東吹奏楽コンクールステージパフォーマンス部門に出場した団体が初めから上位大会に出場できないことが決まっていました。可能であれば、このような状況が起こらないよう、以下を提案します。

埼玉県大会に出場時、以下のアンケートに回答する。

(令和6年度は第一希望・第二希望の選択のみ)

- () 全日本BFにしか出場できない
 () 東日本学校吹奏楽大会にしか出場できない
 () どちらでも出場できる【第一希望() 第二希望()】

※「どちらでも出場できる」で第一希望・第二希望両方記入した場合は、順位に関係なく第二希望になる場合があります。

(学校行事等の関係で、上位大会に進めない団体がある場合。)

※例えば上位3校が全校、東日本大会しか出場できない場合は、3位の学校は上位大会には進出できないが、全日本BFの西関東コンクールに出場する
 (次点の繰り上げはしない。)

以上、ご検討よろしくお願いたします。

令和7年7月1日

埼玉県吹奏楽連盟
会長 木村 信之 様
理事長 宇畑 知樹 様

鶴ヶ島市立鶴ヶ島中学校 校長 谷ヶ崎 仁
鶴ヶ島市立西中学校 校長 真武 公司

鶴ヶ島市立鶴ヶ島中学校・西中学校合併に係る具申書

拝啓 初夏の候、貴連盟におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より埼玉県における吹奏楽活動の充実と発展のためにご尽力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、鶴ヶ島市立鶴ヶ島中学校および鶴ヶ島市立西中学校は、令和9年度に予定されている学校再編により、新たに「鶴ヶ島市立鶴ヶ島中学校」として開校することとなっております。これに伴い、生徒同士の交流や連携を促進し、新設校に向けた円滑な移行を目指すべく、今後予定されております埼玉県吹奏楽連盟主催の大会等において、同一校とみなした合同チームとしての参加を希望しております。

つきましては、下記の2点についてご配慮賜りますよう、具申申し上げます。

記

- 1 本年度のアンサンブルコンテストより、鶴ヶ島市立鶴ヶ島中学校および鶴ヶ島市立西中学校の生徒で構成されるチームの大会参加を許可いただきたく存じます。
- 2 令和9年度以降の新校名は「鶴ヶ島市立鶴ヶ島中学校」となりますが、現時点では正式な校名変更が未了のため、大会申し込み、名簿、表彰等に係る書類上は、当面の間「鶴ヶ島市立鶴ヶ島中学校・鶴ヶ島市立西中学校」連名の表記を許可いただきたく、併せてお願い申し上げます。

鶴ヶ島市立鶴ヶ島中学校 吹奏楽部顧問：片倉将貴・山口克子
電話：049-286-0234

鶴ヶ島市立西中学校 吹奏楽部顧問：澤田歩佳・栗津里夏
電話：049-286-1481